

関係医療機関の管理者 殿

福岡県保健医療介護部長
(福岡県新型コロナウイルス感染症事務局)

病床確保計画のフェーズ移行（フェーズ 2→フェーズ 5）及び
7 月末までを確保期間とする病床の確保期間延長について

新型コロナウイルス感染症患者の受入れにつきまして、格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、確保病床に入院している中等症Ⅱ以上の患者数は、フェーズ 4 への移行基準である 180 人を上回り、増加傾向にあります。また、軽症等の患者を含めると 1,000 人を超える入院患者が発生し、重点医療機関への医療負荷が大きくなっております。

これから、旅行や帰省等により接触の機会が多くなる一方、医療機関の診療体制が縮小するお盆の時期を迎える前に、予め入院受入れ体制の強化を図っておく必要があることから、病床確保計画のフェーズを現在のフェーズ 2 からフェーズ 5 へ移行することとし、本日よりフェーズ 5 として運用しますのでお知らせします。

つきましては、今回のフェーズ移行に伴い、全ての確保病床が即応病床となりますので、準備病床を確保いただいている医療機関におかれましては、本日から 2 週間以内を目途に即応病床へ転換していただきますようお願いいたします。

また、軽症・中等症Ⅰの患者に対応する病床につきましては、外来対応医療機関からの入院受入れに加えて、特に、重点医療機関からの転院受入れに対応していただきますようお願いいたします。

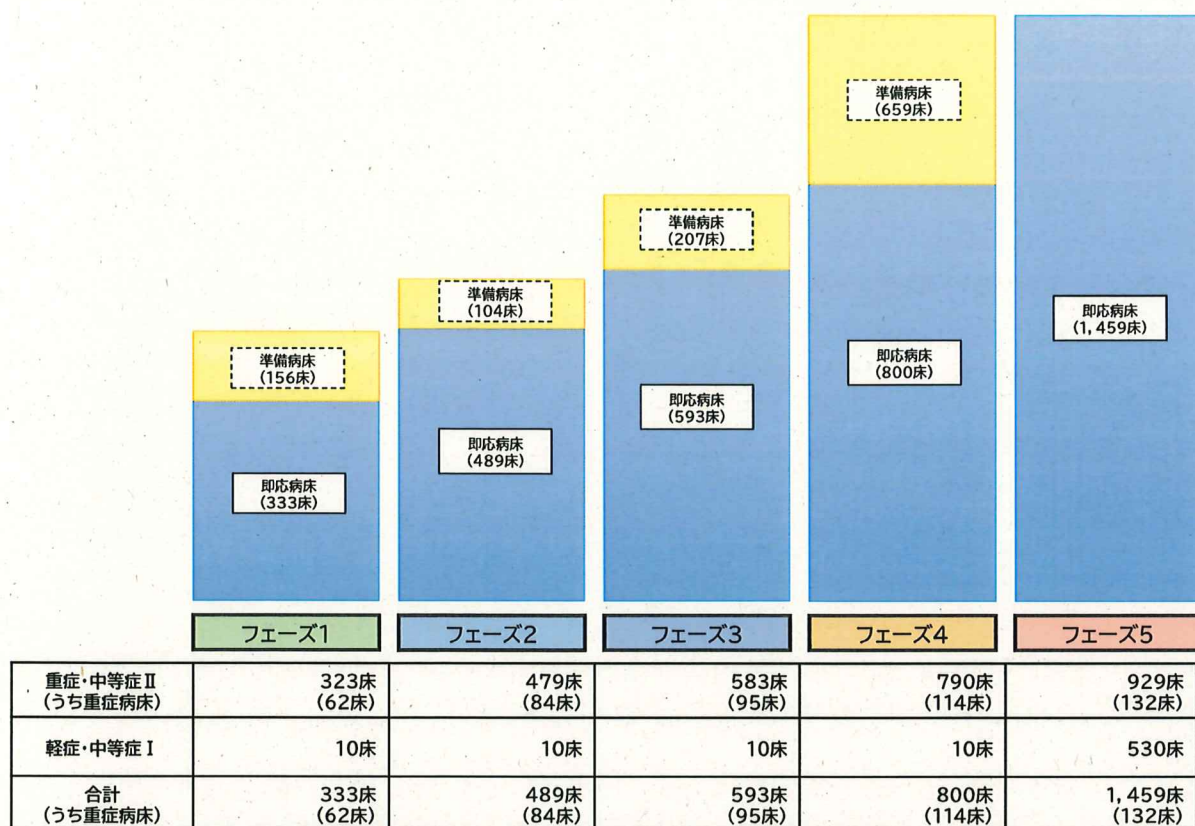
さらに、5 類移行に伴い、限られた医療機関（確保病床を有する医療機関）による特別な対応から幅広い医療機関による自律的な通常の対応になることから、本県では、9 月末までに移行を完了できるよう取組を進めております。

しかしながら、コロナの入院受入れを行っている医療機関は、7 月 27 日時点で 311 機関となっており、入院受入れ医療機関の更なる拡大が必要となっております。

このため、7 月末までを確保期間としている軽症・中等症Ⅰの患者に対応する病床について、確保期間を 8 月末までに延長することとします。

あわせて、医療機関間において円滑な入院調整や入院患者の状況把握ができるよう、「福岡県入院調整スプレッドシート（通称：GOシート）」及び「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」に、受入可能病床数、入院患者数等を入力いただきますようお願いいたします。特に、G-MIS への入力、病床確保料の補助要件となっておりますので、十分に御留意願います。

1. 病床確保計画



※特別な配慮が必要な患者(精神障がい者)の受入れのため、軽症患者等病床をフェーズ1~4で10床確保

2. 病床確保料の取扱いについて

(1)対象となる病床

- ①県からの要請に基づき、新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れる病床として確保した病床
- ②受入病床の確保に伴い休止せざるを得ない病床

(2)対象期間

- ・ 病床確保計画の各フェーズにおける即応病床(必要な休止病床を含む)が対象であり、準備病床は対象外となります。
- ・ 感染拡大に伴うフェーズ上昇時は、県からの通知に基づき、準備病床から即応病床への転換を始めた時点から対象となります。
- ・ 感染収束に伴うフェーズ下降時は、県からの通知に基づき、即応病床から準備病床への転換をお願いしますが、即応病床から準備病床への転換に要する期間として、県からの通知日を含め最長2週間に限り、必要な範囲で対象とします。
- ・ フェーズ下降の通知をした時点で、「フェーズ下降後に準備病床に戻る病床」に入院者が残っている医療機関については、当該入院者が退院し、消毒等が完了するまでの間に限り、通知日を含め最長2週間を超えた場合であっても、当該病床(必要な休止病床を含む)を対象とします。

(3)その他の留意事項

- ・ 感染拡大に伴うフェーズ上昇時は、県からの通知日を含め1週間以内を目途に即応病床への転換をお願いします。
- ・ 即応病床とは、病床確保計画の各フェーズにおいて、医療機関等から新型コロナウイルス感染症患者等の受入要請があれば、即時に患者等を受け入れることが可能な病床のことです。
- ・ 感染動向や医療提供体制の状況に応じてフェーズを移行することとなりますが、フェーズ移行のタイミングの目安については、「感染拡大時(フェーズ上昇時)のフェーズ移行基準」及び「感染収束時(フェーズ下降時)のフェーズ移行基準」をご参照ください。

3. 感染拡大時(フェーズ上昇時)の移行基準

指標	フェーズ1 → フェーズ2	フェーズ2 → フェーズ3	フェーズ3 → フェーズ4	フェーズ4 → フェーズ5
入院者数	95人以上 (フェーズ1の即応病床数333床の約30%以上)	145人以上 (フェーズ2の即応病床数489床の約30%以上)	180人以上 (フェーズ3の即応病床数593床の約30%以上)	400人以上 (フェーズ4の即応病床数800床の約50%以上)

※いずれの場合も、入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。



医療機関への要請内容	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ1の準備病床(156床)を即応病床に転換 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ2の準備病床(104床)を即応病床に転換 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ3の準備病床(207床)を即応病床に転換 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ4の準備病床(659床)を即応病床に転換
------------	--	--	--	--

※準備病床数は、今後の病床確保状況に応じて更新。

4. 感染収束時(フェーズ下降時)の移行基準

指標	フェーズ5 → フェーズ4	フェーズ4 → フェーズ3	フェーズ3 → フェーズ2	フェーズ2 → フェーズ1
入院者数	400人未満 (フェーズ4の即応病床数800床の約50%未満)	180人未満 (フェーズ3の即応病床数593床の約30%未満)	145人未満 (フェーズ2の即応病床数489床の約30%未満)	95人未満 (フェーズ1の即応病床数333床の約30%未満)

※いずれの場合も、入院者数に加え、感染状況や医療のひっ迫度、緊急事態措置等の実施状況等を踏まえて総合的に判断。



医療機関への要請内容	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ4の準備病床(659床)を即応病床→準備病床に転換 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ3の準備病床(207床)を即応病床→準備病床に転換 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ2の準備病床(104床)を即応病床→準備病床に転換 	<ul style="list-style-type: none"> フェーズ1の準備病床(156床)を即応病床→準備病床に転換
------------	---	---	---	---

※準備病床数は、今後の病床確保状況に応じて更新。